

はじめに

新しい市民参画により「千曲市環境基本計画」ができあがりました。

公募に応じた20名の委員の皆様が、市内の各地をめぐり、資料を集め、議論し、写真を撮り、文章を練り、様々な環境活動を行いながら、共同作業で作りあげていただいたものです。市にとっても、市民の代表の皆様と白紙の段階から一緒に考え、つくるという、かつてない経験でした。これからの地方自治のあり方を示すひとつの例となるものと思います。



千曲市は、千曲川により形成された平地と東西に広がる山々によって形成された豊かな自然環境に恵まれています。この恵まれた自然を次世代へ引き継ぐことは、今に生きる私たち千曲市民の責務という認識で、この計画の基底を流れる考えとなっています。

しかし、環境問題は千曲市の地域の問題ばかりではありません。今日の大量生産・大量消費という生活スタイルは、地球温暖化などの地球規模の環境問題につながっています。

この計画では、地球規模の環境問題を解決するために千曲市は何をすればよいのか、市民はどのような暮らしをしたらよいのかなども検討されています。市民・事業者・市が一体となって、今日の難しい環境問題に対して「私たちができること」を考え、行動していただくことをお願いいたします。

最後になりましたが、この計画の策定に際して、長期にわたりご尽力いただきました千曲市環境基本計画策定市民委員会や千曲市環境審議会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をお寄せくださいました市民・事業者の皆様から感謝申し上げます。

平成18年3月

千曲市長 宮坂 博敏

◆表紙の写真

「市民ワークショップ」で、望ましい将来像についての
小学生グループの発表に、注目している市民の皆様。

(平成17年5月21日)